

情報検索とパターン照合 課題

Homework for special lecture on IKN “Information retrieval and pattern matching”

課題内容： 任意の文字列照合アルゴリズムを実装し、そのソースコードを提出する。

(Task) Implement a pattern matching algorithm which you like, and send the complete package of your source codes to Kida by e-mail.

提出形式： ソースコードを記述したファイルをメールに添付し、次のアドレスへ送ること。

(Format) 喜田アドレス(send to) : kida@ist.hokudai.ac.jp

メールのタイトルは「IKN-kida(学籍番号 名前)」とすること。

Make your e-mail title “IKN-kida (YOUR STUDENT ID, YOUR NAME).”

メール本文には何も書く必要はないが、授業への質問・コメント等があれば自由に記述してよい。(本当に何も書いていないと、私のメーラーにスパムと判断されるときがあるので注意) You can write any comment freely in the e-mail message. And please note that my mailer soft (MS Outlook!) often classifies your e-mail as a spam if you write nothing on it.

提出期限： 2018年12月20日まで。

(Deadline) 20th, December 2018.

ソースコードの条件(Rules for making your source code) :

- ソースコードの先頭部分に、実装したアルゴリズムの種類(参考にした文献等があればその情報)、ソースコードの解説(苦勞した点など)をコメント行として記述する。

Write a comment upon the algorithm you chose at the head of the file.

- 使用する言語は問わない。C/C++言語を推奨するが、Linux, Windows, MacOS上でコンパイル&実行できるようなものであれば、どのような言語でも良い(インタプリタ言語でも可)。ただし、言語で提供されている文字列照合関数をそのまま使用したような実装は認めない。また、ウェブ上にある検索ライブラリやコードも使わないこと。自分自身が作成したものでなければならない。

Any programming language is acceptable. But, DO NOT USE any search functions which the language has, such as the regular expression module of python. Moreover, of course, DO NOT USE any search libraries or codes that you find on the web. It must be one that you created yourself.

- 授業で説明した以外のアルゴリズムを実装しても一向に構わない。完全にオリジナルのものを考案してもよい。むしろ歓迎する。その場合には、アルゴリズムの動作の説明をつけること。

An original algorithm based on your own idea is welcome very much! In such case, please add an explanation of the algorithm in detail.

注意事項： 提出されたソースコードは、学習の向上のために将来の受講生に公開される可能性がある。

Please note that submitted source codes may be opened to other students for their study in the future.